

なぜ、インジェクションチューニングをするのか？

インジェクションチューニングはハーレーをよりハーレーらしくする為の方法です、目的はアイドリング回転数を適度に下げ、ハーレー独特の鼓動感を得る、音質を良くする、ノーマル状態の過剰な発熱を抑えエンジンを守る、パワー、トルクを上げて、低速から高速まで気持ちよく走る事です、これらはマフラー交換した場合はもちろんですがフルノーマルの状態でも十分に効果を得る事が出来ます。

私達が考えるチューニング(調整)は本来の性能を引き出す為のもので、エンジンに負担をかけるものではありません、燃費に関しても運転状況によりますが悪くなる事はありません。むやみに燃料を濃くするのではなく、状況に応じた適切な燃料、適切な点火タイミングに調整する事で、効率良くパワーを発生させています来ます。

チューニングをするメリット！

- 1 ハーレーらしいサウンドになる！**
まずアイドリングを約680~800回転にします、これにより落ち着いたハーレーらしい感じになります。燃料、点火時期を調整するのでエンジンは綺麗に良く燃焼します、そういうエンジンは排気音が違います。
- 2 パワートルクを上げます！**
燃料(空燃比)と点火時期を調整して、本来のパワーとトルクを出します。よって力強く気持ちよくエンジンが吹け上がります。
- 3 車検は受かります！**
エキパイ、マフラーがノーマルであれば問題ありません。
- 4 エンジンの発熱を抑える事ができ、エンジンにも優しい。ノーマルマフラーでも効果があります！**
排気ガス規制によりノーマルはかなり混合気が薄い状態です、そこにマフラー、エアクリを交換すると空気は多く入り、混合気はより薄くなり発熱が凄い事になります、エンジンにも良くはありません、調整によってかなり抑える事が出来ます。
- 5 燃費は悪くなりません！**
調整後のパワー、トルクアップによってアクセルを無理、無駄に開けなくてもスムーズに走るからです。
- 6 エアークリーナーの交換を勧めます！**
エンジンにより多くの空気を入れる事で馬力、トルクが上がりますので吸入抵抗の少ないエアークリーナーへの交換を勧めます。

コンピューターチューニングの仕方であ
あなたのバイクは良くも悪くもなります、
信頼のあるお店をお選びください。

チューニング Tuning

DATA 入力するデータはオリジナルです

ダイレクトリンク



お店で
約 30 分

ECM 外して
郵送で



適合車種

- 対象はハーレー全車種・全年式(デルファイモデル)
- アイドリング は680回転~(お勧めは800回転)

金額

A 20080049 DL 初回書き換え料金 ¥88,000 (税別)

再調整

アイドリング回転数などの仕様変更 ¥5,000 (税別)

マフラー・エキパイなどの新データ入力 ¥20,000 (税別)

アイドリング調整及び三拍子パーツ

ツインテックイグニッション モジュールキャブレター専用
点火タイミング調整、トルクUP、3拍子が出ます。

キャブレター専用

DAYTONA TWINTEC イグニッションモジュール



~2003 ツインテックモジュール

TT002

TC88/TC88B ~2003 (XL不可)
¥74,000 (税別)



2004~2006 ツインテックモジュール

TT001

TC88/TC88B 2004~2006
¥74,000 (税別)

TT007

XL 2004~2006
¥74,000 (税別)